

平成26年度  
豊島区歯科医師会・口腔ケアシンポジウム  
「高齢者福祉施設での口腔ケア  
摂食嚥下障害への取り組み」

高齢社会である日本にとって摂食嚥下機能障害は対応すべき重要な問題と  
なっていますが、この摂食嚥下の精査を提供できる体制を作ることが重要で、  
必要に応じたチーム医療を形成することが大切となります。

豊島区内では平成21年度から医師会・歯科医師会共同で在宅高齢者の摂食  
嚥下機能障害へのアプローチを行ってきました。今回、高齢者介護施設での  
摂食嚥下機能評価の今後の事業展開について多職種とともに考えてみたいと  
思います。

記

日 時：平成27年1月29日（木） 19：00～21：00  
場 所：東京都豊島区歯科医師会館 3Fホール  
豊島区南大塚2-37-1（下図参照）  
主 催：東京都豊島区歯科医師会

◎基調講演

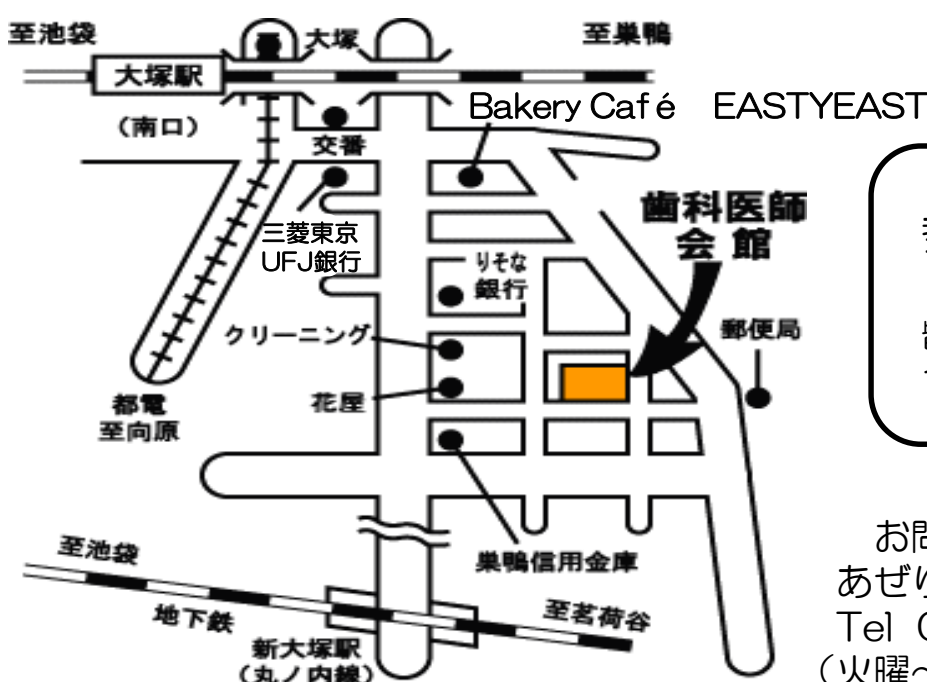
「高齢者介護施設での口腔ケア、摂食嚥下障害への取り組み」

日本歯科大学大学院生命歯学研究科教授  
口腔リハビリテーション多摩クリニック院長  
菊谷 武先生

◎ディスカッション

◎まとめ・今後の事業展開について

公益社団法人 東京都豊島区歯科医師会  
専務理事 高田 靖



参加費 無料  
予約不要  
皆様お誘い合わせの  
うえご参加ください

お問い合わせ先：  
あぜりあ歯科診療所  
Tel 03-3987-2425  
(火曜～土曜 9:00～17:00)

# 口腔ケアシンポジウムを開催しました

去る1月29日（木）19時より、本会主催の口腔ケアシンポジウムが本会会館3階ホールにて開催されました。シンポジウムは松山喜昭本会副会長の挨拶で開会し、最初に菊谷武先生（日本歯科大学教授、口腔リハビリテーション多摩クリニック院長）が「高齢者介護施設での口腔ケア、摂食嚥下障害への取り組み」と題した基調講演を行いました。続いてのディスカッションでは参加者から施設職員、耳鼻科医師、あぜりあ歯科診療所歯科医師らの発言があり、最後に司会の高田靖本会専務理事がまとめと今後の事業展開についての説明を行い、寺内庸泰本会会長の挨拶で盛況のうちに閉会となりました。



菊谷 武先生



会場は満席で立ち見が出るほどでした